

## 教科情報における教材（情報のデジタル化）

沖縄県立那覇高等学校  
教諭 香村 直

### 1. はじめに

平成15年度から学習指導要領が改訂となり、必修科目として普通教科「情報」が新設された。普通教科「情報」の目標は、情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を育てることであり、三つの観点「情報活用の実践力」、「情報の科学的な理解」、「情報社会に参画する態度」をバランス良く育てることである。これをふまえて、県立那覇高等学校での取り組みと教材開発プロジェクトでの取り組みを紹介する。

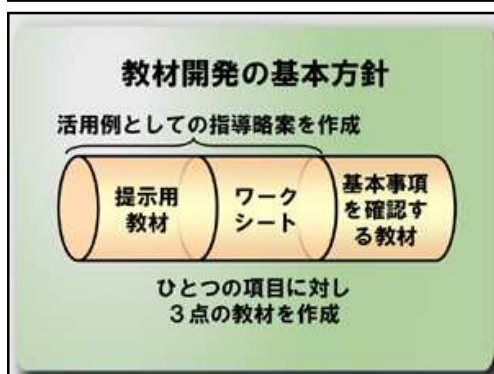
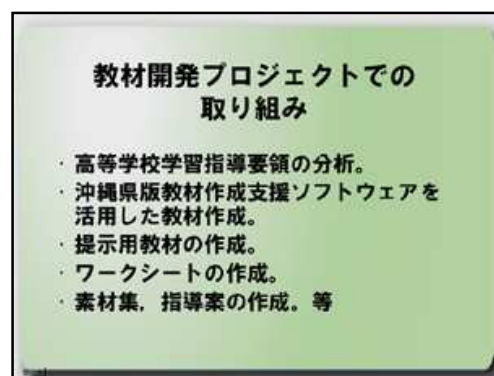
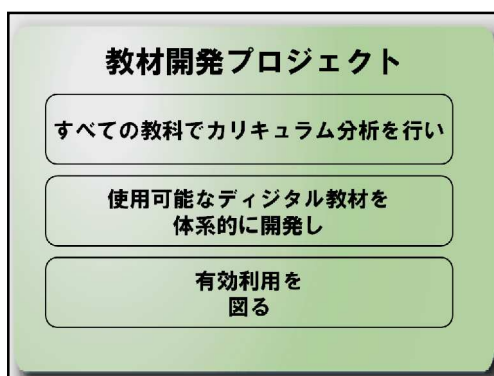
### 2. 県立那覇高等学校での取り組み

県立那覇高等学校では、入学時における生徒間のスキル差に対応するため、さまざまな形態で取り組みをおこなっている。単なるスキルアップではなく情報社会を生き抜くための能力の育成として、以下のような事例に取り組んでいる

- ① 自己紹介（スクリーン利用のプレゼンテーション）
- ② Webページの作成，発表（ポスターセッションによるプレゼンテーション）
- ③ 新聞のスクラップ（情報選択能力と情報収集能力の獲得）

### 3. 教材開発プロジェクトでの取り組み

教材開発プロジェクトでは、高等学校学習指導要領の情報分野の分析をおこない、それをもとにして、沖縄県版教材作成支援ソフトウェアを活用した教材の作成、提示用教材の作成、ワークシート教材の作成、素材集、指導案の作成、などをおこなってきた。これら作成教材についていくつか紹介する。



学習指導要領情報C分野 細分化部分 開発教材

項目	教材名	開発状況	活用状況	評価
1. 情報の活用	1-1. デジタル教材の活用	○	○	○
	1-2. デジタル教材の活用	○	○	○
	1-3. デジタル教材の活用	○	○	○
2. 情報の科学的な理解	2-1. デジタル教材の活用	○	○	○
	2-2. デジタル教材の活用	○	○	○
	2-3. デジタル教材の活用	○	○	○
3. 情報社会に参画する態度	3-1. デジタル教材の活用	○	○	○
	3-2. デジタル教材の活用	○	○	○
	3-3. デジタル教材の活用	○	○	○